

# 農 研 速 報

平成 29 年 8 月 31 日発行

茨城県農業総合センター農業研究所

〒311－4203 茨城県水戸市上国井町 3402

TEL 029－239－7212 FAX 029－239－7306

かんしょ生育状況(8月28日現在, 水戸市)

地域名	生育ステージ		生育の状況	問題点	これまでに講じた対策 及び今後の方針	備考
	本年	平年対比				
茨城県 (水戸市)	ベニアズマ 塊根肥大期	やや早い	7月第6半旬～8月第5半旬までの平均気温は24.9℃で平年より低く(平年差-1.8℃)、日照時間は平年比46%でかなり少なく、降水量は平年比87%で少なかった(水戸地方気象台観測値。平年値は直近5カ年の平均値)。	5月第4半旬～6月第3半旬の少雨の影響による欠株が一部見られる。	病害虫、特にナカジロシタバの発生に注意し、適期防除を行う。	
	べにはるか 塊根肥大期	—	地上部の生育は、つる重がベニアズマ(黒マルチ栽培)で平年比204%、タマユタカ(無マルチ栽培)で平年比168%となり、平年より重かった。			
	タマユタカ 塊根肥大期	やや早い	地下部の生育は、ベニアズマでは塊根1個重は平年並だったものの、1株当たり塊根数はやや多かったため、総いも重は平年よりやや重く、上いも重は重かった。タマユタカでは1株当たり塊根数は平年並で、塊根1個重はやや重かったため、総いも重および上いも重は平年より重かった。			

表 生育調査(挿苗後102日、8月28日調査)

品種	つる重			1株当たり塊根数			塊根1個重			総いも重			上いも重		
	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)
ベニアズマ	451.2	146 (308.6)	204 (221.6)	4.5	133 (3.4)	113 (4.0)	137.1	75 (183.8)	99 (138.1)	244.1	99 (246.3)	113 (215.6)	240.5	100 (240.7)	117 (206.1)
べにはるか	445.0	212 (210.3)	— —	2.9	51 (5.7)	— —	165.5	142 (116.9)	— —	192.0	72 (266.6)	— —	189.0	74 (254.2)	— —
タマユタカ	241.8	127 (190.9)	168 (143.6)	4.2	108 (3.9)	103 (4.0)	90.6	107 (84.8)	108 (84.0)	150.5	115 (130.7)	117 (128.3)	137.2	120 (114.4)	121 (113.1)

( )内は前年または平年の数値。平年値は平成24年～28年(5カ年)のデータの平均値。

塊根は直径3mm以上のもの、上いもは50g以上のものとした。

挿苗日:5月18日(ベニアズマ、べにはるかは黒マルチ栽培、タマユタカは無マルチ栽培)、栽植密度:400株/a(畦間100cm×株間25cm)、施肥量(kg/a):N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0.3-1.0-1.0



農研所内圃場における生育状況 (8月28日撮影)



ベニアズマ

べにはるか

タマユタカ